


事務事業名		ウォーターフロント開発協会参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業						
政策体系	政策名	潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間		予算科目						
	施策名	港湾物流ネットワークの構築				会計	款	項	目	事業		
	基本事業名	港に親しむ空間づくり		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成19 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度  全体計画欄の総投入量を記入		01	08	04	01	15		
根拠法令												
所属	部課名	港湾経済部港湾経済課										
	係名	港湾経済係	電話	0192-27-3111	内線	116						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ)						
<p>・ウォーターフロント開発協会は、各種助成制度、「みなとまちづくりマイスター」の認定、機関紙等による啓発普及などを行い、ウォーターフロント開発事業の健全な発展と豊かなウォーターフロントづくりに寄与するもの。</p> <p>・特別会員として加入し、負担金を支出している。</p> <p>・会員は、平成21年5月14日現在で、正会員(港湾民活事業等を実施する者)23社、特別会員(地方公共団体、法人等)81団体(48個人)、賛助会員(本協会の趣旨に賛同する者)35社の、計187団体が加入している。</p> <p>・平成21年度の負担金は、50千円。</p> <p>・平成20年度に、「大船渡湾における環境保全PR活動」を、本協会の「イメージアップ助成事業」に申請し承認を受け、「海フェスタいわて」の開催時期に併せて実施した。</p> <p>・その他の事務的な仕事としては、啓蒙紙「WFニュース」、メールマガジン「みなとまちづくり」等による情報収集が主となっている。</p>						総投入量(千円)	事業費	国庫支出金				
							財源内訳	都道府県支出金				
							地方債					
							その他					
							一般財源					
事業費計(A)					0							
人件費	正規職員従事人数											
延べ業務時間												
人件費計(B)					0							
トータルコスト(A)+(B)					0							

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)	前年度実績(前年度に行った主な活動)	名称	単位
本協会のウォーターフロント振興助成に申請した。「WFニュース」や「みなとまちづくり」の受領と整理。		ア 助成承認事業数	回
今年度計画(今年度に計画している主な活動)	今年度計画(今年度に計画している主な活動)	イ 「WFニュース」受領回数	回
「WFニュース」や「みなとまちづくり」の受領と整理。		ウ 「みなとまちづくり」受領回数	回
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	ウォーターフロント協会	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		カ 会員数	団体
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	会員として情報の提供を受け、ウォーターフロント開発に関するノウハウ等を知る。	キ	
		ク	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)	ウォーターフロント開発に関わる最新情報が得られ、関係団体等とのネットワークができる。	成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		サ 「WFニュース」受領回数	回
		シ 「みなとまちづくり」受領回数	回
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)
投入量	事業費	単位						
		千円						
		都道府県支出金						
		地方債						
		その他						
	一般財源				50	50	50	50
	事業費計(A)		0	0	50	50	50	50
	人件費	正規職員従事人数	人			1	1	1
	延べ業務時間		時間			8	8	8
	人件費計(B)			0	0	32	32	32
トータルコスト(A)+(B)			0	0	82	82	82	50
活動指標	ア	回			0	1	0	0
	イ	回			4	17	12	12
	ウ	回			0	17	24	24
対象指標	カ	団体			145	143	187	187
	キ							
	ク							
成果指標	サ	回			4	17	12	12
	シ	回			0	17	24	24
	ス							

事務事業ID	1342	事務事業名	ウォーターフロント開発協会参画事業
--------	------	-------	-------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 本協会は、ウォーターフロント開発事業に関する情報交換、調査研究等を行うことにより、ウォーターフロント開発の健全な発展を図り、もって豊かなウォーターフロントづくりに寄与することを目的に平成3年12月3日に設立されたもので、本市では、「海フェスタいわて」の開催をきっかけに加入したものである。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 平成20年度に開催された「海フェスタいわて」では、全体で73万人もの来場者があり、大船渡港のPRが図られたところであり、効果的な事業の継続が必要とされている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 意見・要望は寄せられていない。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は本市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ ウォーターフロント開発に関する情報、ノウハウを得ることは、今後の大船渡港の整備にも活かせるものであり、本協会に加入することで、関連団体等とのネットワークづくりに役立つものである。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を本市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 本市のほか、特別会員として6都県、9政令指定都市のほか38市町が加入しており、情報の収集や交換等に努める必要がある。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 全国的な団体であり、入会金及び会費の徴収があるなかで現在187の官民団体等が加入しており、官民挙げて情報交換に努めるべきと考える。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 「WFニュース」や「みなとまちづくり」により最新の情報を受託しており、現状より向上の余地はないものとする。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ ウォーターフロント開発に関する最新情報が得にくくなるほか、ネットワークの構築にも影響があるものとする。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 類似事業がない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 会費については、本協会の会費徴収規程に定められているものであり、年額1口50千円と最小限の額で加入していることから削減の余地はないものとする。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 最小限であり削減の余地はないものとする。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 正会員・賛助会員等の民間事業者等も相応の会費負担を行っており、不公平はないものとする。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 全国的な団体であり、官民で組織されていることから、情報収集、情報交換の機会を継続しながら、将来にわたるウォーターフロント開発に活かしていく必要がある。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 情報収集、情報交換の機会を継続し、今後の事業展開に活かしていく。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	港湾経済課長	
-------	--------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 適切な事務執行がなされている。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) ウォーターフロント開発に関する情報収集、情報交換の機会を継続する。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
